連盟ニュース 神奈川 10月

No.501



「傘雲のかかる富士山・丹沢・塔ノ岳山頂より」(M&C 久保)

「事故一報」の送付先をお知らせします。

「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡

全国窓口: 労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp/FAX03-3235-4324

県連窓口:遭難対策部メール jiko1hou@k-rouzan.net 基金申請書 kikin_info@k-rouzan.net

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-14-6 トーリクビル3階

ホームページ https://k-rouzan.net

発行責任者 早川尚武

発行年月日 2022年10月11日



10月号(No. 501) 目 次

南アルプス縦走記録	_ 2
福島を忘れない『原発20km 圏内ツアー』	
救助隊渡渉講習会報告書 ————————————————————————————————————	— 5
救助隊沢講習会報告書 —————————————————————	— 8
神奈川労山教育部 実技第3回 読図講習 ———————	9
「第3回 丹沢の山小屋に泊まろう!」参加者募集について ―――――	— 1 C
「里山を歩こう!」参加者募集について ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	— 1 C
「丹沢自然保護協会主催植樹活動」参加者募集について ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	— 11
東日本大震災復興支援ボランティア募集	— 12
2022 年度救助隊秋季定期講習会のご案内	1 2
労山県連上期理事会議事録 ————————————————————————————————————	— 13
自然保護委員会報告 —————————————————————	— 1 6
常任理事会議事録 —————————————————————	1 7
「山筋ゴーゴー体操」講習会(案内) ————————	— 18
各会の活動報告	— 19
県連のスケジュール	— 23

南アルプス北部縦走記 (M&C 久保)

私は山仲間からは健爺と呼ばれている。72歳の爺さんだからだ。7年前に仕事をリタイアーしてからは山登りにどっぷりと漬かっていたが、コロナが流行し始めてから雲行がおかしくなって来た。ドップリがトップリ位になってしまった。しかし'22年に入ると、オミクロンの流行はあつたが、既に外国ではマスクを着用しない国も増えてきて、社会活動も正常に戻りつつあった。健爺も久しぶりに夏の長い縦走がしたくなり、甲斐駒黒戸尾根から、千丈、北岳、鳳凰三山、アサヨ峰、そして又甲斐駒・黒戸尾根を下る7日間コースに行く事にした。実は5年前にも同じコースを縦走したが、その時は雨停滞1日で7日間だった。

さて今回はどうだろうか。一人の山旅だから、自分でペース配分すればいいので、気分は楽である。テント場も全て事前予約不要なので、その点も気が楽である。



<8月10日> 北沢峠までの行程である。昨日以上に楽珍コースだ。6時前に出発して、甲斐駒山頂には9時過ぎに着いた。荷物が軽いと1時間半で着くが、今日は北沢峠までと気が緩むのと、荷物が重いのとで随分と

時間が掛かった。山頂は未だ連休前なので誰もいなかった。それからノンビリと北沢峠に向かう。時間もたっぷりあるので摩利支天のピークも踏んできた。山頂から下り始めると登山者が増えてきた。夏休みに入った人達だ。13時に北沢峠のテント場に着いたが、ぎっしりとテントが張られていた。100張り以上ありそうだ。最初の2日間のノンビリ期間は終了して明日からいよいよきつい登山の始まりだ。

<8月11日> 仙丈ヶ岳から千塩尾根を下って、野呂川の両股小屋へ向かう。 今日から盆休み入りで、仙丈ヶ岳への登山道も混雑している。重荷に喘ぎながら、 軽い荷物の登山者に追い抜かれるが、何となくテンションが下がる。5時に出て、 10時前に山頂に着いたが、天気が良すぎて暑かった。山頂は大勢の登山者で



賑わっていた。あまりにも混雑しているので写真だけ撮って大仙丈ヶ岳に移動したが、ここまで足を延ばす登山者は少なく、空いていた。

ここで30分程のんびりと過ごす。電波が届くのでスマホでメールや、天気予報を確認したが、太平洋沿岸で熱帯低気圧が台風に発達し、関東地方を直撃するとの予報である。入山前は4~5日位天気は持つと思ったが、がっかりした。取り敢えず今日は両股小屋に下降するので、台風の影響は受けないだろう。下り始めた千塩尾根は流石に空いていた。

登りの2人に会っただけだ。皆、単独行だった。しかし、森林限界の上の稜線は直射日光を浴びて本当に暑かった。(8/11 甲府は最高気温 36.3℃編集者注) 両股小屋まで5時間も掛かってしまった。両股小屋で天気予報を確認すると、静岡県に上陸する直撃コースとの事。おおいに悩む。予定では明日は北岳肩の小屋までだが台風直撃予報の中、登って肩の小屋でテント張るのは大変だなと思った。1日停滞するか、それとも下山するかだが、明日の朝、もう一度天気予報を確認して決める事にした。しかし、夜半より降り始めた雨は、朝方まで続いた。



<8月12日> 昨夜から降り続いた雨は6時頃に止んだ。小屋に天気予報を確認に行くが思わしくない。残念だが下山する事に決めた。今日は野呂川沿いに北沢峠まで行く事にする。林道歩きなので、楽だが、雨は降ったり止んだり。それほど激しくは降らない。昼頃からは止んだ。両股小屋から北沢峠まで4時間半、のんびり歩いて12時頃にテント場に着いた。10日はテントで一杯だったが、台風接近との事で10張り程に激減していた。残っている人達も明日北沢峠からバスで帰る人達が大半だった。健爺は甲

斐駒山頂経由で竹宇迄。大雨にならなければよいが。テントでのんびりと過ごして残った食料を殆ど食べた。なんだか体重が増えた様な気がした。

<8月13日> いよいよ5日目、最終日。残念だが台風には敵わない。テント場を5時に出る。出る時は小雨だったが、仙水峠、駒津峰と高度を上げるに従い雨足、風とも強くなる。荷物は大分軽くなったが、雨と強風に翻弄される。それでも2人の登山者と会った。北沢峠から甲斐駒ピストンの登山者だ。甲斐駒の山頂には9時半着。直ぐに黒戸尾根を下降する。途中9合目の風と雨を避けられる大岩の下で休み、パンを食べた。全身びしょ濡れだ。歩いていると寒くはないが流石に止まると寒く感じる。一休みして、歩き始める。黒戸尾根は何度もトレースしていて、下りの時間が計算出来るので気が楽だ。竹宇の駐車場に着いたのは15時半だった。着いた時は、雨は小止みになり、暫くすると止んだ。5日間、好天後雨になったが、久しぶりの長い縦走は楽しかった。岩や氷もよく登るが、やはり登山の原点は縦走だなと改めて思った。武川の湯で一風呂浴びて家路に着いた。

福島を忘れない『原発20キロ圏内ツアー』 9月10日(土)~11日(日)

「福島の子どもたちと夏休み」を第1回 白馬小谷村(2014年)開催から第6回 宮城蔵王(2019年)まで、主に相馬・ 南相馬市に籍を置く子どもたち4年生以上 6年生を対象として、思う存分外で遊び食 べることを少しの時間でも一緒にできれば という思いで、皆さんの協力を頂きながら 実施してきました。

2020年からコロナ禍の影響下で子ど もたちを呼ぶことはかなわない状況となり、



それでも何か南相馬に関することはできないかと、2021年(2022年1月)は現地から講師をお招きして 講演会。

2022年もまだ現地から子供たちを招くことは無理という事で、震災から10年以上経過した今の南相馬はどうなっているのだろうか、自分の目で見たい・確かめたい思いで行って来ました。

10日(土)は神奈川県連理事会出席のため、夕方に東京からなみえまで常磐線で向かいました。東京駅からなみえ駅へ直通特急で3時間余りです。東京駅16時頃だといわきには18時過ぎ、周りはだいぶ薄暗くなっているけど町灯りはあり車のライトで暗いのは気にならなかったのですが、それからしばらく行くといきなり立派な駅舎がありそれが富岡駅で、それから各駅停車で大野駅・双葉駅・なみえ駅と駅舎は綺麗で立派でした。19時過ぎなみえ駅着。駅を出ると真っ暗という具合です。

なみえ駅からは「いこいの村なみえ」からのシャトルバスに乗車し皆さんと合流、交流会で盛り上がっている ところに参加することができました。残念ながら夕食には間に合わなかったのですが、お風呂も広くて気持ち良 く、朝食のご飯が美味しくてお代わりしました。

2日目は荷物をバスにのせて野馬土ツアーに出発。畑の中に広がるソーラーパネルを見、水素ガス工場、請戸漁港へ。きれいな作業場が並び整然とした場所であっても、トラックや車は少なくて幹線道路から離れていてその間には相変わらず人家が無い所を見てまわり、震災遺跡となった請戸小学校(駐車場も完備し沢山の車が来てました)の脇を過ぎ、野馬土の三浦氏が復興整備している農地を見せてもらい、未来の希望を感じさせていただきました。なかなか人は戻っていないなぁと思えるし、でも復興住宅も少しずつ建って、町の中心街にそのままだった荒れた家もだいぶ片付けられていると思いました。一番印象的だった、畑の中に積み上げられた黒いフレ



コンバッグが無くなり、白いトタン塀が無くなり、代りに 木の棒で出来た塀が区画整理のように見えました。以前は 学校ごとや高速道路上にあった線量計ポストがほとんどな くなっていたことです。政府は帰ってきて大丈夫だよと呼 び掛けていますが、現地へ行くと子供たちを一緒に連れて いって住めるかなあと思ってしまいます。

お土産で福島コシヒカリの小袋を買ってきたので、翌日 焚いて食べました。ふっくらツヤツヤでとても美味しかっ たです。(関根さち子)

救助隊 渡渉講習会報告書 (救助隊 A C横浜 神谷) 8月28日

実 施 日 8月28日(日曜日)

受講参加者 川崎労山2名、藤沢山の会3名、小田原ナーゲル山の会1名、みずなら山の会1名、カモの会1名、

相模AC1名、他1名

救 助隊 相模AC3名、AC横浜1名、M&C2名、カモの会2名

これまで救助隊では、2017年より過去3回渡渉講習会を開催してきました。参加者の感想や意見を踏まえ、 毎年少しずつ講習内容を改善してきました。今回は訓練場所をこれまで行った酒匂川中流の谷峨付近から相模川 小倉橋下流へと文字通り河岸を変え、また内容も水難を想定したファーストエイド講習と、例年時間がなく十分 できなかった三角渡渉法のリードを中心に開催しました。

当日の問題は天気で、会場に到着早々朝から小雨がぱらついていましたが、隊員個人装備のワンタッチタープに2つのタープを繋げて雨よけを設け、タープ下のブルーシート上で、まずはファーストエイド講習から行いました。



タープ設営し、ファーストエイド

要救助者の体位変換



要救助者の搬送

心肺蘇生

その後、休憩を挟みお昼前より、まずはスタッフが三角渡渉のデモを行い、その後参加者を三人一組でチームを組んでもらい、支点構築、リード、確保者と役割を分け、陸上で三角渡渉のロープワークの練習を行いました。 参加者には各役割を交代で練習してもらいました。



2 n d の渡渉練習

2 n d の渡渉練習 (スタッフの引きは水流抵抗^^)

そしていよいよ相模川本流に入り、実際の川での訓練を開始しました。



鮎釣り師のいないエリアに入渓

まずは支点構築!

訓練エリアの相模川自然の村公園あたりは中州になっていて、3箇所渡渉すれば対岸に行け、手前の左岸より順に淵、幅の狭い瀬、幅の広く流量の多い瀬となっており、実際の沢登りや登山道上の渡渉であり得る各パターンを練習でき、中流部ゆえ水質は劣るものの、それ以外では練習に適していました。まずは淵の渡渉、少々深いです。(下の写真)



続いて、幅の狭い瀬。渡渉しやすい幅の広い瀬もありましたが、練習のため多少白泡のたっているところで渡 渉の練習をしました。ロープで確保した上で渡渉しますと、どのくらいの流速、深さなら渡れるかということが 体感で分かります。(下の写真)



更に次の幅広で流量の多い瀬を渡って対岸まで行こうとしましたが、釣れない鮎釣り師が粘っていて、急流で厳しいエリアしか空いていませんでした。仕方なく何人かのスタッフが渡れそうな場所を探し果敢にトライしたものの、渡渉は厳しく対岸まで行くことは断念しました。(下写真)



まるで海中から顔を出したガンダムのズゴックみたいですね!(笑)

最後に自然の村公園に戻る時、幅の狭い瀬で流れの速い場所を探し、そこで多くの参加者にリードの練習をしてもらいました。

ここで途中、上流に離れて立っていた救助隊スタッフが流されるアクシデントがあり、リード渡渉中の参加者のロープに引っかかり、参加者が転倒し、臀部打撲という事故が発生しました。この件については救助隊内でも討議し、事故報告書と事故管理シートを作成し、今後このようなことが起こらない様、準備と行事開催時に十分注意することとしました。

以上が渡渉講習会の報告になります救助隊のイベント等でご要望等ありましたら、どうぞ意見をお寄せ下さい。



三角渡渉リード練習の参加者



最後は淵を連なって渡渉し、訓練終了!

救助隊 沢講習会報告書 9月4日

実施日 9月4日(日曜日)

受講参加者 川崎労山4名、藤沢山の会4名、小田原ナーゲル山の会1名、みずなら山の会1名 救助隊 相模AC1名、AC横浜1名、M&C2名、カモの会1名

受講参加者の方から詳細な内容を記述して頂きましたので、報告書とさせて頂きます。 藤沢山の会の田口謙吉さんお参加者感想

沢登りの下降はそれもいくつもいくつも懸垂でバンバンおりて非常に面白かった。講習前は、デバイスの使用 経験が浅い人や、デバイスのロープセットが逆の人もいたりしていましたが講習終わる頃はみな、懸垂下降もバ ンバン降りられるようになりました。講師陣のマンツーマンのきめ細やかな指導のおかげです。

岩・沢の登攀技術や装備は日々、進化しています。岩・沢は自分達、沢初級者だけでやっていても上手くならない。ましてや藤沢山の会だけでやっていてもうまくならないです。

講習では確保や支点のつくり方、システムはやり方は一つではない、色々な方法があってその場の状況に応じて適宜に対応する事の大切さを教えられました。自分達の沢登りの方法が間違っていないか、古くなっていないか検証する意味でも自分達のレベリングを把握する意味でも講習は大変意義がありました。自分の欠けている所、課題も見えて来ました。定期的にこういうスキルアップの機会をお願いしたいです。

山行過程

沢に入り沢の岩質、地形・地質の説明があった。

1回目のロープ登攀、

講師がリード、支点確保の後、受講生はトップロープで登攀、ビレーは受講生が順番で実施。ラストの引き上げは支点近くからビレー、引上げ(※1:支点の見本)。人数が多かったので一部の人は待機時間で懸垂下降手順の確認と仮固定の講習を受けた。

2回目以降のロープ登攀、

講師がリード、支点確保の後、受講生はアッセンダーで登攀。アッセンダーはそれぞれ受講生が使用しているデバイスを使い、携行してなかった人はフリクションヒッチ(※2)で確保して登った。支点が滝から離れていて下から登って来る登攀者が見えない場合の引き上げは見える位置まで下がりロープの中間に結び目(インラインフィギュアエイトノット)を作って支点確保とする。F5附近で昼食後、懸垂下降の説明、手順確認、バックアップの取り方、仮固定(※2:仮固定のやり方)、登り返しのシステムとやり方(これは時間が無く説明のみ)の講習後、登って来た沢を今度は懸垂下降で降りた。

1回目はバックアップ(※4)をとり2回目以降はバックアップ無しで降りた。この時は、隊員が先行して下降し、ロープの末端を持ち、常にロープを張れる体制を作っていた。何回も懸垂下降を繰り返すうちに時間がかからなくなった。

(※1:支点) 1・ガースヒッチ、2・ツーバイト、 3・ラウンドターンと3種類を用意してくれていた。 フリクションヒッチ (※2)、バックアップ (※4) は①ブルジック、②マッシャー、③カラビナを一緒に巻くカラビナバッチマン (※3:仮固定のやり方)カラビナを通すやり方とビレイループに通すやり方を教わった。









神奈川労山教育部 実技第3回 読図講習募集

神奈川労山教育部 第3回読図講習を、机上講習と実技講習を併せて実施します。事前の机上学習で読図の基礎と実技のための準備を学習し、実技講習でその知識を生かして地形を読みながら正しくルートに沿って進むことを覚えましょう。

○**机上講習**:11月2日(水)20:00~21:30 ZOOMにて実施

○実技講習:11月12日(土)中央線梁川駅周辺にて実施の予定 *詳細は追って案内します。

○講習内容

- 1. 机上講習 11月2日 (水) 20:00~21:30 Zoomで行います。(ID及びパスコードは申込みのアドレスに事前に送られます。)
 - ①1/25000地形図の読み方 地図記号、等高線、地図から読む尾根と谷(地図に書き込む)
 - ②地図の正置と磁北線とはなにか。
 - ③オリエンテーリングコンパスの使い方 目標方向の確認、山座同定(見えている 目標物を調べる)
 - ④計画段階における読図の準備:目標ルートの決定と目標ルートの注意ポイントを読む。
 - ⑤地形図から読み解く目標ルートの地形や傾斜など。間違えやすい地点や危険な場所を前もって知る方法。
- 2. 実技講習 11月12日(土)現地集合
 - ①準備した地形図から最初の目標方向を調べる。
 - ②進行方向の地形と前もって予想した地形を比較し現在位置を確定する。
 - ③実際の読図山行における歩き方―尾根と支尾根、傾斜角度など
 - ④現在地の確認を行い、次のポイントに向けて進行方向を地図から確認する。なお、講習中はモバイル地 図等の使用はできません。

○必要装備

地図(実技講習実施地域を含む 1/25000)、シルバコンパス(オリエンテーリングコンパス)、筆記用具、日帰り山行装備、虫除け、ファーストエイドキット

〇受講料: 机上講習 労山会員 無料

実技講習 労山会員 2000円(11/12に現地にて受付と徴収をします。)

○申込方法 メール bosyuu002@k-rouzan.net 神奈川県連教育部宛てにお申し込みください。 添付の申込書に必要事項:氏名・所属会名・連絡用メールアドレス・携帯電話番号・緊急連絡先を明記のこと。

*なお申し込まれたメールアドレスは神奈川県連教育部講習会用メーリングリストに登録されます。今後の受講予定のない方はリストより削除致しますので講習終了後にお申し出ください。

「第3回 丹沢の山小屋に泊まろう!」参加者募集について

12月3日(土)~4日(日)に丹沢 木俣小屋に泊まって、翌日、政次郎尾根の補修をお手伝いする企画を立てました。奮ってご参加ください。詳細は下記の通りです。

- 1. 日 時:12月3日(土)~4日(日)
- 2. 集 合:12月3日(土)8時30分 大倉バス停

参)次のバスをご利用いただくと集合時間に到着します。08:08渋沢駅北口-08:23大倉

- 3. スケジュール
- 12月3日(土)
- 08:30大倉バス停─10:30戸沢林道終点─政次郎尾根にて登山道補修手伝い─15:30木俣小屋(泊)
- 12月4日(日)
- 08:00木俣小屋-14:30ヤビツ峠
- 4. 作業内容:土嚢袋に土を詰めて登山道の補修(指導者あり)
- 5. 費 用:木俣小屋1泊2食 7,000円
- 6. 定 員:12名
- 7. 申込先:

下記 e-mail address 宛に申し込みをお願いいたします。

bosyuu_sizen@k-rouzan.net 自然保護委員会 萩原宛

8. 締め切り:10月29日(日)

「里山を歩こう!」参加者募集について

自然保護委員会 中村

11月20日(日)に神奈川県町田市の"小野路"を散策するという企画を立てました。今回は、県連の皆様の参加を募集(定員8名)致しますので、奮ってご参加ください。詳細は下記の通りです。

・開催日時: 11月20日(日) 雨天の場合は中止いたします。

中止の場合のみ、19日土曜の夜に中村からメールにて連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。

- ·集合時間: 10時
- ・集合場所: 小田急線鶴川駅北口改札口
- ・バス移動 鶴川駅10時20分—別所バス停10時40分
- ・ 散策コース

別所→大犬久保谷戸→関屋の切通し→里山交流館 11:30着(昼食)12:30発→万松寺→六地蔵→荻生田 牧場→奈良ばい谷戸→小山田緑地→唐木田駅(02:30着予定)

参加費用:昼食代実費のみ

人数が多いので、勝手ながら小野路うどんセット(560円)に統一させていただきます。

応募方法:下記 e-mail address 宛に申し込みをお願いいたします。

bosyuu_sizen@k-rouzan.net 自然保護委員会 中村宛

注記) 定員は8名で先着順といたします。8名を超えた場合はお断りせざるを得ません。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

案内役: 元ボランティアでガイドを行っていた坂爪さんにお願いしております。なお、当日の世話役として、 自然保護委員会 中村が参加します。

以上

「丹沢自然保護協会主催植樹活動」参加者募集について

10月22日(土)に丹沢自然保護協会主催で「植樹活動」が開催される予定です。自然保護委員会がまとめ役となって同活動に参加したいと思います。奮ってご参加ください。詳細は下記パンフレットの通りです。

- 1. 植樹の場所 丹沢菩提峠
- 2. 集合時間・場所 10月22日(土) 8時10分 秦野駅改札口 (県連としてまとまって移動したいと思いますのでよろしくお願いします)
- 3. 参加希望の方は 10 月 16 日 (日) までに次の e-mail address 宛に申し込みをお願いいたします。

bosyuu_sizen@k-rouzan.net 自然保護委員会 磯部・萩原宛

第46回 コルー(緑の回廊)を丹沢から 空命を資む

主催 NPO法人 丹沢自然保護協会

共催 丹沢緑を育む集い 丹沢大山自然再生委員会 (公財)かながわトラストみどり財団

活動の趣旨 多様な生 市民ボラン

多様な生命を育む森林の再生を図るため 市民ボランティアの力で丹沢の環境保全を推進する

日時 2022年 10月22日(土)

※降水確率が高い場合、翌日に順延、翌日が同様の場合、翌週に実施。 前日夜、丹沢ホームHP「きまぐれ日記」、Facebook等に掲載します。

集合パス和

バス利用者 ヤビツ峠 9:30AM (定期路線バスをご利用ください) 丹沢の自然環境や植樹の意味を解説しながら植栽地まで歩きます。

マイカー利用者 菩提峠 10:30AM

解散 現地12:00~14:00 貸切バスは14:00発(要予約・時間厳守!)

定員 200名 企業参加を含む (定員になり次第と切)

参加費 1,000円(保険料等/看護師、医師、森の学校生徒は無料)

持ち物 昼食、飲み物、雨具、軍手etc 軽装登山

活動内容・場所 菩提峠

植栽樹種(ブナ、ミズナラ、ヤマザクラなど約15樹種)

= 交通の案内=

貸切バスは帰りのみです 利用料500円・要予約 菩提峠発 14:00 時間厳守 マイカー利用の方は、菩提峠へ駐車できます。

マイカー利用者でヤビツ峠からの自然解説に参加希望の方はお問合せください。

=宿泊の案内=

国民宿舎丹沢ホーム 事前にご予約ください。

当日の夜、谷間のコンサートを予定していますが、コロナ感染症状况次第で未定です。 2食付12,000円 コンサートが中止の場合は10,000円(3ドリンク付・翌日のヤビツ送りなど含)

申し込み・問合せ

丹沢自然保護協会*国民宿舎 丹沢ホーム tel. 0463-75-3272 / E-mail: n-tanzawa@nifty.com

協力:協賛 / 秦野市菩提生産組合 秦野市森林組合 神奈川県自然環境保全センター 坂本たまご/ウエインズグループ/サントリーホールディングス(株) (社団)コンサベーション・アライアンスジャパン/丹沢大山ボランテイアネットワーク (公財)神奈川県公園協会 /ザ・ノース・フェイス 順不同

活動継続のため、協力協賛をお願い致します!!!

2022年11月東日本大震災復興支援ボランティア募集

東日本大震災から11年、被災地復興支援のボランティアを募集します。

- 1. 期 日 11月12日(土)~14日(月)
- 2. 活動場所 宮城県石巻市
- 3. 行動予定
 - 12日(土) 横浜線十日市場駅 7時30分出発→石巻市水沼東部構造改善センター着 (水沼到着後 夜 交流会、 センター泊)
 - 13日(日) 午前 石巻上品山ツツジ撫育・植樹作業 午後 被災地視察、大川小学校→南三陸町→鮎川(民宿 泊)
 - 14日(月) 被災地視察 鮎川→日和山公園→帰路
- 4. 交 通 自家用車で移動
- 5. 参加費用 交通費・宿泊費用(約18,000円)
- 6. 申 込 10月25日締切 bosyuu_sizen@k-rouzan.net 自然保護委員会 渡辺宛

2022 年度救助隊秋季定期講習会のご案内

講習内容

- 11月26日(土)ファーストエイド、ビバーク訓練講習会
- 11月27日(日)ロープ、スリング、カラビナを使ったセルフ・コンパニオンレスキューロープを使った登り返し(懸垂下降途中からの登り返し等)

開催日・開催場所・時間

11月26日(土曜日) FA及びビバーク講習会は秦野市表丹沢野外活動センター 9時30分受付開始、講習10時開始 15時までファーストエイド講習会。 その後施設のキャンプ場にてビバーク講習会。

27日(日曜日)8時30分受付開始9時講習会開始、15時終了予定。

表丹沢水無川戸沢バンガロー跡地周辺にてセルフ・コンパニオンレスキュー講習会

当日に悪天候が予想される場合は、翌週(12月 $3\cdot4$ 日)に順延します。参加を申し込まれている方に、その場合はご連絡します。

講習内容

- 26日 ファーストエイド講習・・・傷病者への救護措置、訓練用ダミー人形を使った CPR 訓練。 山行中での、要救助者への FA を一連の流れで訓練。主任講師は救助隊隊長早川。 ビバーク訓練・・・ツェルトの張り方、場所の選定、防寒対策、耐寒訓練。 注意 防寒対策必須。
- 27日 ロープ、スリング、カラビナを使ったセルフ・コンパニオンレスキュー 転滑落者のレスキューと要救助者の搬送方法
- 想定内容・・・登山道から転落した要救助者の救助を行う。要救助者は、四肢の外傷により、 自力での登り返しが困難な状況。同行のメンバーが救助者となり、携行してい る補助ロープ、スリング、カラビナを使用して要救助者にアクセス。傷害の状 況を確認。受傷部位の処置(FA)。登山道まで登り返し。登山道での搬送。 意識の確認。心肺機能の確認。受傷部位の確認。頸椎の保護。受傷部位の処置

と保護。引上げ。搬送。 ロープ、ビレイデバイスを使った登り返し。

参加費用 両日参加 3,000 円。日帰り参加 (26・27日のうちいずれか) 2,000 円 26 日のみ、秦野市表丹沢野外活動センター利用料の一部をご負担下さい。1人¥500。

持ち物(通常の山行装備、食料、食器類、水筒類は必携)

スリーピングマット、三角巾、弾性包帯

補助ロープ等、スリング(貸与有)、カラビナ(貸与有)、ヘルメット、トレッキングポール、ツェルト 両日参加者はシュラフ等就寝具。(就寝時に使用するテントは任意)

申込締切

11月11日23:59

問い合わせと申込み先

電子メールにて。⇒ bosyuu001@k-rouzan.net

労山県連・上期理事会議事録

日時:9月10日(土)

会場:新スポーツ連盟事務所

書記:岩田•伊藤

司会 開会宣言 植田 予定者全員出席 対面1 5名 ズーム4名 資料確認

会長挨拶 渡辺

参加ありがとう。死亡事故があった。 P 1 6 に報告あり。過去 1984 年~1985 年柴笛 6 名、相模労山1名、19992 年 3 名、死亡事故があった。事故防止に取り組んでほしい。全力で安全教育をしていきたい。議論をよろしく

議長団選出 議長:神野 書記:岩田・伊藤 資格 審査:佐藤

資格審査 対面15名ズーム4名 過半数の出席 確認 成立

理事長 登山はスポーツ、ルールの中で活動する。 人的な付き合い・交流が大切。会合が必要であることを理解してほしい。議案書は必要最低限のことが 書かれている。今回は議論を大切にしたい。討議の 結果を採決したい。コロナの影響が明けて、事故多 発。その前は減少傾向であった。

I. 上期(前)活動報告の審議と承認

1. 事務局

事務局長会議報告 岩田

連盟ニュースについて 担当会からの表紙に掲載の

写真送付に滞りがある。

入木田 表紙写真を整理する

サーバーについて 移管の作業中。10月で完全 移管、Xサーバーが使えなくなる。HPは更新が滞っていた。現在ワードプレスで作成中。HPは何を 書くかが難しい。プロでも原稿がなければ更新できない。

MLの不具合について、Gメールはトラブル多い、GOOGLEはほぼ機能している。

神谷 MLもドメインが変わるのか?

入木田 既存の各部局のMLは現行のドメインのままで変更なし。変更するのは議案書p.5上のイロハのみ。MLは込み合うとつながらないことあり。GOOGLEは安心できるのでMLはそのままのアドレス。HPについては、データをアップロードする際のPWを後日案内する。

神谷 MLのアドレスがたくさんあるので、一覧表にしてほしい。

新スポ 植田 会計を清藤さんが担当していたが、 伊藤さんに交代。月刊神奈川に労山の記事も載せて いる。山筋ゴーゴー体操講習を合同で11/19

(土) 開催予定。会場検討中。参加費300円。

神谷 事務局長は決まりましたか?

早川 未決定。でも事務局の連携と協力で現在は動いている。事務局長という責任者の精神的負担が大きいので、事務局員の協力体制を重視したい。協力体制でいきたいが。

植田 事務局長適任者がいない。現在は事務局で担当を決めて対応している。常任理事会には事務局員が全員出席の体制。各会事務局長会議の前に事務局部会をやっている。すべてのMLに目を通せる状態。

神谷 了解

磯部 実際はまとめ役はいるはず。不在はどうかと 思う。

早川 事務局長の精神的負担は相当なもの。まとめ 役はいる、が事務局長になってしまうと大変。

2. 救助隊活動報告

早川 登山での行方不明は普通失踪扱い。自然災害等による危難失踪とは違う。死亡宣告を受けられるまでに7年間を要する。警察の捜査・救助は初動だけなので、その後の捜索は本人の関係者に委ねられる。県連救助隊は、これに対応するための組織である。また、そのために年間を通して訓練山行を実施している。渡渉講習中のヒヤリハット事故報告。後日報告書を配信する。各隊員が自主的に動ける組織を目指している。意見書の装備について表にして提出(別紙)。装備の貸出はできない。消耗品ばかりなので。

3. 教育部 神野

中級レベルの講習がないので、どうするか。

10月第2週廻り目平で交流会。「今後の登山技術 講習をどうするか?」を協議する為に各山の会の教 育担当、会幹部が参加する形で今年春から山岳講習 協議会を開始(月1回 第3木曜 Zoom)。

山岳講習協議会 機能し始めた。廻り目平の交流 会の準備を進めている。各会の高齢化がすすみ、技 術的に指導が難しくなっているという声があり企画 した。

今後の課題 講師の人数・力量が不足。FCやMPCの交流をするグループを考えている。

4. 自然保護部 関根

この3年間、クリーンハイクを初め、コロナの影響で普段通りの活動ができなかった。今年は、密にならないよう対策してようやくクリーンハイクが実

施できた。沢を採水した。

丹沢の山小屋を考えていきたい。現状を知るため、 応援するために。「丹沢の山小屋泊まりをしよう」「里 山観察会」を考えていきたい。

植田 クリーンハイクは、新スポのウオーキングクラブが参加。ウオーキングクラブだけでなく、卓球や野球など他のスポーツ組織も参加したらの声あり。 神谷 クリーンハイク報告集の「1986年~202年のゴミ収集」ゴミ集計表が細かく字が小さい。 読み取れないのでグラフなどにして見やすくしたらどうか。また、個人的に花が好きなので、花の観察があればよいなあ。

早川 皆さんが参加できるような企画をお願いしたい。地質観察、植生観察などのイベントを強調してほしい。

関根 クリーンハイクの目的。ごみは少なくなっている。観察会は、考えていきたい。

岩田 藤沢山の会の自然保護部の活動報告。

伊藤 川崎ハイキングは「自然保護だより」により 地球環境の変化に関する情報を提供している。自分 は年を取ってきており、一回の山行ができるかでき ないかが非常に重要になってきている。最近の気候 変動、気候不順は異常。地球環境は危機的状況。山 の環境も今までの常識が通じない。そういうグロー バルな視点が必要だと思う。

神野 私たちは山の自然保護、伊藤さんは地球の環境保護についての発言。

神野 新大日茶屋を解体する。県連としてボランティアに参加してほしい。

渡辺 新大日茶屋の経営者は何しているか、失格ではないか。自然保護委員会の下期の活動の中で、東北大震災石巻ボランティアの日程は資料には11月5日~7日と記載されているが、11月12日~14日に変更になっている

Ⅱ. 上期(前)収支についての審議と承認

神谷 県連の会計は理解したが、全国連盟の会計は 理解できてないところが多い。例えば、飯田橋の事 務所は必要か、家賃だけでも高額ではないか。

渡辺 飯田橋の事務所は、土地も建物も連盟のもの。 遭対基金の3億円のうち1億円を不動産として持っ ているということ。登山4団体のセンター的施設と なっている。ココヘリは労山が中心になって創設し たので普及したい。補償額が桁違いになる。子機1 ○ 個に対して親機1個。 ヘリの捜索範囲がひろくなり、発見しやすくなる。

Ⅲ. 討議資料○安全登山にむけて一自己検証 早川

①県連という組織。仲間のため、それは自分のためでもある。会を超えて交流の場を作っていきたい。 埼玉県連では、MLによる沢ネット、岩ネットの取り組みをしていた。会員相互の交流。各会のバリエーション系の山行が弱体化したため。会を越えた取り組み始めたら事故が発生した。

②神奈川県連の平均年齢は全国的には若いほう。

③事故の話。死亡事故2件。A西丹沢箱根屋沢で転落死。単独で高巻ルートに入り、落口で転落。死亡。B南アルプス笹野沢で最初の滝で、心疾患による死亡の可能性。もともと心臓の疾患があったのかどうか、家族に確認してもらっているところ。県連としては事故報告と注意喚起をしているが、他に何ができるか、議論をお願いしたい。

神野 事故をなくすのはできない話。

植田 他の会の取り組みを紹介してほしい

神野 グラッチェでは、口うるさく危険や注意を指 摘。悪慣れしないようにしている。

渡辺 相模AC。50周年を迎える。2回の死亡事故。1984年沢の死亡事故、20代の青年。八ヶ 岳厳冬期岩稜帯で衰弱、死亡事故。遺族との対応が 困難になった。遺族の周囲が様々な情報を出すので、遺族も混乱する。会として、山行レベルを設定、検討するように復活させている。箱根屋沢の事故、死亡者は相模山友会と町田グラウス両方に加盟。計画書が町田グラウスに出ていないので基金が出ない。

神谷 事故は確率の問題でもあるので 0 にするのは難しい。最近の入会者はクライミングのうまい人が多いが、読図、ナビゲーション等クライミング以外が弱いのではと感じる。ガイド登山では自分で考えなくなるような気がする。ベテランの事故原因は、油断が大きいのではないか。

鍋野 山行管理。県連からの事故報告は参考になる。 2013年鹿島槍ヶ岳の事故。新会員はある程度山 のスタイルを持っている人もいる。会として広い視 野が必要。

萩原 山行管理体制。勧告をする場合もある。情報 共有している。

福島 会員数は一桁。高齢化。事故は自己責任。

佐藤 個人山行が多くなっている。登山というよりは、ハイキング志向。勧告はしていない、リーダー任せになっている。ミーティング重視してきたが、メールのやり取りだけで山行が始まる。

磯部 地平線の会。消滅寸前までいったが、最近は活動が活発化。最近は、痙攣やひざの痛みが多くて下山が遅れたりする。今はコースタイムの 1.5 倍で行く。

植田 日頃の体力づくりが肝心。トレーニングや体づくりが大切。

入木田 山行計画をスタイルにあわせて確認している。会が認めたら山に行けるというのはやめて、自己チェックリスト100項目作ってから山行に行く。これは自分で判断できる。沢で事故、肩脱臼、救助要請=遭難。事故を隠すのはよくない。

谷内 カモの会 山行管理局を設置。計画承認のシステムを紹介。

神野 本人次第。事故へのこわさ、意識が大切。

早川 事故は無くならない、軽微な事故はどうしても起こり得る。しかし、死亡・重傷等の重大事故は無くしたい。教育体制整備を目指す。ハイキング層への配慮が必要。県連としての力量不足が今後の課題。技術交流で事故を減らしたい。事故情報の共有をして、注意喚起する。

渡辺 8人の死亡事故のあと、県連は専門家を招いて事故分析を行った。事故のあとは分析が大切。身内だけの分析では正確さを欠くこともある。

植田 事故発生したらどうするか。公開、共有が大切。事故から学ぶ、自己分析。登山のみなおし。事故防止のためにどうするか。知識、技術習得、体力向上。個人としては体力向上、意識向上。

小野 ヒヤリハット共有して、事故を起こらないようにすることが大切、ヒヤリハットから想像力を働かせて危険を想定する。危険ウオッチをするのがヒヤリハットを共有することになる、これが最大最良の事故防止方法。ヒヤリハットを大切にする。個人の意識を上げる。そうすれば事故は格段に減る。カモの会には技量のガイドラインがある。

西尾 看護師。自分の事故について。足の骨折、痛くなかった、歩けた、自力下山。しかし診察の結果、重症、膝まわりがかなりの損傷で最悪死んでしまったかもしれない事故だった。血液の圧迫で死亡事故になったかも。

永宮 会として、計画書、ヒヤリハット提出。事故

の検証。会員数が減ってきている。岩のぼりが減っている。危険を意識する山行が減ってきている。会員外との山行も増えているので課題。

早川 事故情報を会に持ち帰ってほしい。会で考えてほしい。実際、こんなことでこんな事故が起こるのだなと思っている。

新理事承認 永宮祐子 鍋野博章 谷内真由美さんは事務局部へ

資格審査 成立

採決 1号2号3号4号 全員一致

議長団解任

理事長挨拶 ありがとうございました。報告可決。

事故についての意見交換は意義があった。

連絡

事務局部 下半期理事会 3 / 1 2 (日) 9 / 1 3 (火) 事務局部会・事務局長会議

廻り目平 講習会・クライミング・ハイキング **救助隊** 11/26ファーストエイド 11/2 7セルフレスキュー 会場未定

渡辺 相模アルパインクラブ、50周年行事。

小野 自然保護 丹沢菩提峠で植樹 1 0 / 2 2 (土)

神谷 理事退任のあいさつ

閉会

9月 自然保護委員会報告

開催日時:9月26日(月曜)18時~20時

出席者(敬称略):

<対面参加> 渡辺(相模AC)、関根(みずなら山の会)、伊藤、北野(地平線の会)、中村(やま++) <リモート参加>なし

◆クリーンハイク関連

報告集の印刷について・・100部製本完了。次のようなイベントにて配布予定。理事会30部配布済み。全国連盟20部。県自然保全センター、植樹祭、石巻復興ボランティア各2部。その他、やまぶきの会(5部)、新スポウオーキング(15部)郵送予定。残りは事務所にて保管。

◆石巻復興支援について打ち合わせた。

渡辺さんが東京都連佐々木会長、石巻山の会 岡 さんと打ち合わせ実施。次のような内容で実施予定 スケジュール:11月12日(土)~14日(月) 参加の呼びかけ実施予定(連盟ニュース掲載)

今回は石巻復興状況視察を主目的とする為、福島 視察は出来ません

- ◆自然保護委員会の企画活動として、「里山歩き」、 「山小屋に泊まろう」、「植樹祭への参加」の3つ について協議した。結果として、次の内容にて募 集をかけることにした。(10月連盟ニュース掲載 予定)
- 1)里山歩き(小野路)企画の募集について 日程:11月20日(日)10時~16時 場所:町田市小野路

募集:8名募集予定(ガイド説明案内あり)先 着順

2) 山小屋に泊まろう企画の募集について

日程:12月3日(土)、4日(日)1泊2日 場所:宿泊場所 木俣小屋、作業 政次郎尾根 の登山道補修手伝い

募集:10名募集予定、先着順

3) 丹沢ホーム主催 植樹祭への参加募集について 日程:10月22日(土) 菩提峠10:30、 ヤビツ峠

場所: 丹沢菩提峠付近·植栽(広葉樹数種)

募集:県連のメンバーには自然保護委員会が募集し、まとめて丹沢ホームに応募予定。集合場所を 決めてまとまって作業場に移動予定。

◆その他の活動

理事会での伊藤さん(川崎HC)からの指摘もあり、自然保護委員会として今後、どのような活動を行っていくか、について継続協議する予定。

◆ 次回開催予定・・・

10月31日 (月曜) 18:00~20:00 県連事務所 (トーリクビル3F)

自然保護委員 中村 潤一

常任理事会議事録(Zoom)

日 時:10月2日(日)20:00~21:10

出席者:早川・渡辺・丸山 入木田(事務局部員) 岩田(事務局部員)

■早川理事長より

箱根屋沢での事故について。さがみ山友会への聞き取りを、タイミングを見て行う。山MAFIAの事故も同様。事故後の会の運営状況を確認したい。

登山の自己評価表(案)を作成した。点数化をしたシートを含めて各会に提示したい。

■教育部・救助隊より

2022年度救助隊秋季定期講習会について。別 紙ご案内のとおり。今後、中級クラス向けの講習会 の開催が必要だという議論をしている

■自然保護部より

9/26定例自然保護部会

クリーンハイク報告書完成100部、関係団体等 へ配布する。

石巻復興支援11月12日(土)~14日(月)、 今回は石巻復興状況視察を主目的とする為、福島視 察はない。

里山歩き(小野路)企画の募集について11月2 0日(日)10時~16時 場所:町田市小野路 募 集:8名募集予定(ガイド説明案内あり)先着順 別 紙参照

山小屋に泊まろう企画の募集について 日程:

12月3日(土)、4日(日) 1泊2日(宿泊場所 木俣小屋) 場所: 宿泊場所 木俣小屋、作業 政 次郎尾根の登山道補修手伝い 募集:10名募集予 定、先着順

※登山道補修手伝いについて、準備が大切との指摘 あり

■事務局部より

11月15日各会事務局長会議があるので、報告 等準備をお願いする

2月理事会にむけて、準備を始める。

■関東ブロック交流会について

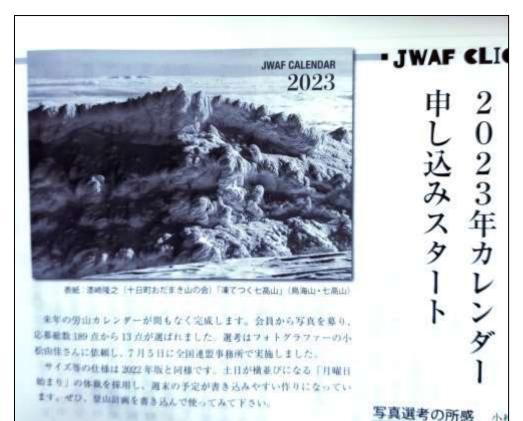
関東ブロック交流会の宿泊費が余った。参加者へ 頭割りをして返金。関東ブロックの記録を公表した いが。議事録作成お願いできないか。

■新スポ連より

スポーツ大会を3年ぶりに開催。10/10、大和で行う。山筋ゴーゴー体操講習会の案内を近日中に配信予定。事務所の電気代3倍増の通知が家主からあった。

■その他

次回常任理事会は11月6日(日)開催



登山時報「10月号」

100歳になっても仲間とスポーツ!

新日本スポーツ連盟神奈川県連盟種目交流

「山筋ゴーゴー体操」講習会



★神奈川県連盟の種目交流を通して、100歳になっても仲間とスポーツができる体づくりを 学びましょう!

日時: 2022年11月19日(土) 9:30受付 10:00~12:30

場所: かながわ県民センター(301号室)

横浜駅西口徒歩 5 分

定員: 80名(申込締め切りは11/6までです。)

参加費: 300円(山筋ゴーゴー体操テキスト代200円含む)

講師: 石田良恵先生

申込先: 新日本スポーツ連盟神奈川県連盟 TELO45-534-5553

Webでの申込は、https://forms.gle/4zkbweQaSXVo2Msh7

※運動しやすい服装と履物でご参加ください。

石田良恵先生の紹介

1942年埼玉県出身。保健学博士。 女子美術大学名誉教授。

日本ウエルネススポーツ大学教授。 フロリダ大学スポーツ科学研究所 客員教授(1989~1990年)。



専門は身体組成、主に減量、加齢、トレーニング効果。 定年退職後、登山に目覚め、国内外問わず山に登る。 生涯登山を目指した筋トレの必要性から「山筋ゴーゴー体 操」を提案。全国規模で普及活動や講座を行う。 東京都労山 山の会さくら草 所属

著書『一生、山に登るための体づくり』を、当日会場で販売 します。(¥1,000)

神奈川県勤	力労	者	山岳連盟各会の活	動	報	告 2022年 9月		
					000000000000000000000000000000000000000	an.kanagawa@k-rouzan.net		
	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 アイスクライミング	人数	形態
山岳会 カモの会			http://www.kamonokai.com/hp/index.html			8		
報告:高岡哲也 計	· 57名	(男:	34 女23) 平均年齢42.6歳					
09/03 瑞牆	1+1	R	09/10 赤坂谷ツメカリ、神崎川本流	4+1	沢	09/17 会津田島	3+1	R
09/03 塩見岳	1	Α	09/10 大鹿川 ズミ沢	2	沢	09/17 八久和川上流部	2	沢
09/03 天狗岳	3	Α	09/10 川苔山	2	Н	09/17 天狗山ダイレクト	2	R
09/03 磐梯山	1+2	Н	09/10 瑞牆フリークライミング	1+1	R	09/18 小川山	2	R
09/03 福士川渓谷	2	}	09/10 小川山	2	R	09/18 丸森の岩場	1+1	R
09/03 大岳山	1	Н	09/10 瑞牆	2	R	09/23 小川山	2	R
09/03 瑞牆フリークライミング	1+1	R	09/11 瑞牆	2	R	09/23 龍王岳	2	R
09/03 小川山	1+1	R	09/11 七倉沢	1+3	沢	09/23 佐久志賀の岩場	3	R
09/03 釜入沢	4	沢	09/11 小川山	1+1	R	09/23 子持山獅子岩	2	R
 09/03 湯檜曽川 ケサ丸右俣、白樺沢	1+1	ļ	09/14 小川山	1+1		09/23 瑞牆カサメリ沢	4	R
09/03 広沢寺レスキュートレ	2		09/15 小川山	1+1		09/23 丹沢	2+1	沢
09/03 瑞牆カサメリ	2	R	09/16 瑞牆山・金峰山	3	Α	09/23 岩木山・八甲田	1+3	Н
09/03 霊山·一切経山·東吾妻山	1+3	Н	09/17 飯豊山縦走	4	Α	09/23 御在所	2+1	R
09/04 マスキ嵐沢	1	 	09/17 小同心クラック、大同心南陵	1+1	ļ	09/24 赤岩青巌峡	1+1	R
09/04 鳳凰三山	1	 	09/17 佐久志賀の岩場	3	R	09/24 甲府幕岩	2	R
09/08 烏帽子岩	2	R	09/17 八海山	2+1	Α	09/24 硫黄岳(八ヶ岳散策)	1+1	Н
09/10 焼岳&乗鞍	1+1	Α	09/17 薬師岳、立山	1	Α	09/24 塔ノ岳	1	Α
09/10 小川山フリー	8	R	09/17 佐久志賀の岩場	4	R	09/25 尾白川鞍掛沢乗越沢	1+4	沢
09/10 小川山	1+2	R	09/17 妙義山 木戸壁 他	1+1	R	09/25 佐久	1+1	R
09/10 蓼科山	1+2	Α	09/17 室谷川駒形沢一西ノ沢下降	2	沢			
								<u> </u>
川崎ハイキングクラブ 機関紙「りんと		Annonne	http://kawasaki-hc.life.coocan.j	<u>p/</u>				
報告:守口尚美 計	·92名	d .						
8/20 御岳山ロックガーデン/奥多摩	6	}	8/27-28 八重山·能岳/上野原	6	·	9/4-5 立山・剱岳/北アルプス	3	Α
8/22 高水三山/奥多摩	6	}	8/28 大山/鳥取県	2	}	9/10 明星ヶ岳/箱根	9	Α
8/22-23 富士山	†	}	9/3 塔/岳/丹沢	3	·	9/11 新大日・塔/岳/丹沢	2	Α
8/22 高尾山/高尾	7	Α	9/3-4 男体山・太郎山/日光	5	Α	9/11 表尾根/丹沢	1	Α
8/23 室内例会			9/4 縞枯山/北八ヶ岳	1	Α	9/10-13 笠ヶ岳·双六岳/北アル プス	4	Α
8/27 丸山・白駒池/北八ヶ岳	1	Α	9/4 小野路ウォーキング/町田市	11	Н	9/15 三方分山/富士山周辺	8	Α
8/27-28 唐松岳·祖母谷温泉/白 馬·黒部	4	Α	9/4 小山田緑地/町田市	5	Н			
		~~~~~	/sangakukai.wix.com/kawasakirouzan				-	
	1	9	311女7) 平均年齢56.0歳	4 -		0.40 40 4±=1+ 1>1>1>	1, .	\ <u></u>
9/1 御前山	1	<del> </del>	9/10-11 木曾駒ケ岳-空木岳	·	<del> </del>	9/18-19 会越国境・もうがけ沢	1+4	<del> </del>
9/4 雌阿寒岳	1	į	9/11-13 幌尻岳 渡渉コース		····	9/22 鷹取	1+1	R
9/4 手沢-大室山	1+1	<del> </del>	9/12-13 富士山	1	<u> </u>	9/22-23 黒部五郎岳撤退	1	Α
9/4 県連 マスキ嵐沢講習会	3	ļ	9/14 高尾山			9/23 倉掛山	1	Н
9/9 越後三山	1	}	9/15 百蔵山	1		9/25 六ツ石山-鷹ノ巣山-七ツ石山	1	Α
9/10 鷹取 登山学校	2	<b>}</b>	9/17 荒沢岳	1+2	·	9/25 湯河原 幕岩	3	R
9/10 広沢寺 弁天岩	1+3	R	9/17-18 戸隠西岳	1+1	Α		-	-
	-							<u> </u>

やま++ http://yamaplapla.sakura.n 報告: 計18 名(男		} )	平均年齢60.5歳(22/9/30現在)					m
9/6 富士周辺 青木ヶ原	4	8	9/11 富士周辺 鬼ヶ岳	12+4	Н	9/24-26 八幡平、八甲田、岩木山	3	Α
								Ħ
銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite	.com/	ginr	ei)					
報告: 計4名(男0	女4	)	 平均年齢					1
8/27-28 瑞牆	1+2	R	9/4 瑞牆	1+1	R	9/23 剣山	1	1
8/27-28 瑞牆	1+1	R	9/6 三つ峠	1+2	R	9/25 金剛山	1+1	1
8/27-28 ICE POINTドラツー講習	1+他	R	9/10-11 小川山	1+3	R	9/25硫黄岳	1+1	A
8/27 六つ石山	1	Α	9/11 根子岳	1+1	Α	9/25 兜岩	1+3	F
9/3-4 越百山	1+2	Α	9/11 小川山	1+1	R			
9/3 甲府幕岩	1+1	R	9/17 八海山	1+2	Α			ļ
会名 みずなら山の会 ホームペー	ا ک ht	tn://	(MAMAY MIZUN ARAYAMA COM /					
			2名·女 15名) 平均年齢 65歳					┢
9/3 丹沢 大野山	1	_	9/11丹沢 モロクボ沢	4	沢	9/24-25 北ア 針/木岳	1	1
9/4 丹沢 マスキ嵐沢(県連主催)	' 1+α	}	9/11大雪山 黒岳	1+1	Α	9/25 丹沢 鬼石沢	3	, 汙
9/4 南ア 入笠山	4	<del> </del>	9/11	2+4		9/26 奥武蔵 物見山・日和田山	1+3	/ ⊢
9/10 富士山	4	}	9/12-14 八幡平	1+1		9/30-2中ア 空木岳-木曽駒	1	'   A
9/10-11南ア 鳳凰三山	1+1	<b>!</b>	9/14八王子 堂所山	4	Н	9/30-2 岩手 栗駒山・焼石山	1+1	Α
9/10-13北ア 常念岳・蝶ヶ岳	1+3	}	9/17奥多摩 雲取山	1	Α	O, co Z A J Angua Mula		ť
9/10 鷹取	2+3	ļ	9/22奥武蔵 物見山・日和田山	4				-
5/10 1扁4X	2.0	<u>'``</u>	0/22美政政 物光田 日相田田					<u> </u>
小田原ナーゲル山の会 機関誌:		ホー	· -ムペーシ゛https://www.nagel.jp					
報告者: 菊地 智	計2 ⁻	名(	男14 女7) 平均年齢 61歳 (2022/	6月玉	· 見在)			m
9/4 雨乞岳/南ア (ヴィレッジ白州登山口から)	1	Α	9/10 矢倉岳(地蔵堂から)	1	Α	9/24 斑尾山(斑尾スキー場から)	1	ļ
9/4 棒ノ嶺/奥多摩 (さわらびの湯から)	1	Α	9/11 塔ノ岳(大倉から)	1	Α	9/24-25 火打山・妙高山 (笹ヶ峰から)	1+1	ļ
9/4【救助隊夏期定期講習会】 沢登り講習会参加	1		9/11 富士山(須走から)	1	Α	9/25 有明山(有明温泉から)	1	ļ
9/5 磐梯山(八方台登山口から)	2	Α	9/11 矢倉岳(地蔵堂から)	1	Α	9/26 金時山(見晴しPから)	1	ļ
9/6 安達太良山(奥岳から)	2	Α	9/12 行者ヶ岳/丹沢(ヤビツ峠から)	1	Α	9/27 丹澤山(塩水橋から)	1+1	Δ
9/10 武甲山/秩父(一の鳥居から)	1+2	Α	9/15 金時山(見晴しPから)	1+1	Α	9/27-28 八甲田山(酸ヶ湯温泉から)	1	A
9/10 宝永山(水ヶ塚から)	1	Α	9/17【夏期定例山行】 丹沢モミソ沢クライミング講習&BB Q	7	R	9/29 岩木山 (岩木山神社から嶽温泉)	1	ļ
			***************************************					
藤沢山の会 機関誌:「稜線」 http:		***********	······································	ļ				<u></u>
報告:大野淳子 計	1	8	1					
9/3行者岳	10	ļ	9/11御坂黒岳	4		9/25広沢寺(再提出)	3	F
9/4県連沢講習・マスキ嵐	16	<b>}</b>	9/11大山・男坂女坂	2		9/26棒/折山	5	1
9/4北横岳	1	}	9/11行者岳	3		9/27峰見通り~吊尾根~和田	5	ŀ
9/4大山・雷ノ峰尾根イタツミ尾根	1		9/12モロクボ沢・水晶沢	2		9/30高座山	4	ŀ
9/4塔ノ岳	2	·	9/16角/頭	3		9/4~5赤岳、中岳、阿弥陀岳	2	/
9/6下棚•本棚他	3	ļ	9/17北横岳	2	Н	9/4~6槍ヶ岳	4	/
9/9矢倉岳	7	<del>(</del>	9/17金峰山	4	Α	9/6~7恵那山	4	/
9/9高尾山	4	ļ	9/21大山・イタツミ尾根・表参道女坂	1	Н	9/7~10雲の平、祖父岳、太郎山	5	/
9/10陣馬山	5	Н	9/25生藤山 醍醐丸	13		9/9~11茶臼岳	3	ŀ
9/10大室山	2	Н	9/25谷川岳	4	Н	9/16 [~] 18槍ヶ岳	3	/
9/11瑞牆山	2	Α	9/25大山・雷ノ峰尾根イタツミ 尾根 ヒガンバナ散策	1	Н	9/26 [~] 28雨飾山	2	,

M&C(マウンテニアリングアンド?	クライ	ミン・	 グ) http://mandc.moo.jp/					
報告: 計23名(男	18 女	5 )	平均年齢50.4歳					
8/2~8/2 瑞垣 コセロック周辺	1+2	R	8/11~8/12 甲斐駒ヶ岳	1	Н	8/20~8/21 瑞牆山(帝王岩ほか)	1+4	R
8/3~8/4 廻り目平のラストリゾート・エリア	1+1	R	8/11 瑞垣	2	R	8/21 坊抱岩	1+4	R
8/5~8/6 錫杖岳(注文の多い料理 店ほか)	1+1	R	8/11 瑞牆ボルダー(こくじら岩周辺)	1+2	R	8/26~8/27 廻り目平	1+1	R
8/6 坊抱岩	1+4	R	8/12 甲府幕岩	2	R	8/28 相模川	2+多数	講
8/6 明神東稜	1	Α	8/14 空木岳	1	Α	8/27 北岳	1	Α
8/7 奥多摩(日の出山)	1	Т	8/14 瑞牆山(帝王岩)	1+1	R	8/27~8/28 平川三俣沢	3	沢
8/11~8/12 ヌタクヤンベツ川	1+2	沢	8/14 佐久の岩場	2+3	R	8/28~8/31 南ア(塩見岳~池ノ沢)	1	Н
8/9~8/15 南アルプス(甲斐駒・千 丈・北岳)	1	Α	8/15 世附川(悪沢~熊沢)	1	沢	8/27 丹沢山	1	Н
8/9 多摩川海沢川下部	1	沢	8/16 南秋川(矢沢)	1	沢	8/27 奥多摩(日の出山、御岳山)	1	Т
8/11~8/15 南アルプス(池口岳登山 口~光岳~鳥倉登山口)	1	Α	8/19~8/20 北岳バットレス第4尾根	1+1	R	8/27~8/28 瑞牆山(帝王岩ほか)	1+3	R
8/9~8/11 瑞牆山(ダルマ岩)	1+1	R	8/20~8/22 南アルプス北部縦走	1	Α	8/27 甲斐駒ヶ岳黒	1	Н
8/10~8/14 信濃川水系中津川支 流 魚野川	2	沢	8/20~8/21 一ノ瀬川(大常木谷)	2	沢	8/31~9/1 廻り目平	1+1	R
8/11 聖岳	1	Α	8/20~8/21 坊抱岩	1+1	R			
8/11~8/11 八甲田山	1+1	Н	8/20~8/21 甲斐駒ヶ岳					
	ļ							
9/3~9/4 瑞牆山	1+2	<del> </del>	9/16~9/19 劔岳(チンネ)	1+1		9/24 小樽赤岩	1+2	R
9/4 丹沢(中川川、水晶沢)	1	沢	9/17~9/18 剱岳(北方稜線) 9/17~9/19 南会津(袖沢北沢-丸	1+1		9/25 小川山 9/25 南日高(コイホクシュメナシュン	2	R
9/4 伊豆(天城連山)	1	Н	川左-メルガ晩況)	3	沢	ベツIII)	1+2	沢
9/4 西丹沢(嵐マスキ沢)	<del></del>	f	9/17~9/18 水無川オツルミズ沢	1+1	-	9/25~9/26 小川山(ガマスラ、他)	1+2	R
9/5~9/6 瑞牆ボルダー	1	f	9/17 八海山	1+2		9/25 瑞牆山(地獄エリア、他)	1+4	R
9/9~9/10 富士山(御殿場コース)	1+2	farman	9/18 利尻山(鴛泊ルート)	1		9/25 佐久志賀の岩場	1+1	R
9/10 苗場山(祓川コース)	1	f	9/17 瑞牆	2+4		9/25 甲斐駒ヶ岳(黒戸尾根)	1	A
9/10 廻り目平(屋根岩) 9/10~9/11 瑞牆山	1+1	<del> </del>	9/17 瑞牆 9/21~9/22 上州武尊山	1	·	9/27 甲府幕岩 9/28~9/29 小川山(妹岩)	2 1+1	R R
9/10~9/11			9/21~9/22 工州武导山	1		9/30~10/3 扇沢~黒部ダム~ハシゴ 谷乗越~真砂沢ロッジ~池の平小屋~ 池の平山 往復	1	A
9/11 奥多摩 川苔山	1	Н	9/25 谷川岳(馬蹄形)	1	Α	9/30~10/2 飯豊(頼母木山、朳差 岳)	1+3	Н
9/11 奥多摩 川苔山	1	Н	9/25 小川山(屋根岩五峰)	3+2	R	9/30~10/2 南ア縦走(聖岳~北岳)	1	Α
9/13 甲府近郊(小楢山〜大蔵経寺 山)	1	Н	9/25 甲斐駒ヶ岳(黒戸尾根)	1	Α			
<u> </u>								
会名 雪童山の会	1 44-	105	(田10名 七0名) 亚七ケ松 40生	ļ				<b> </b>
報告者 酒井慶太	1		(男10名・女6名)平均年齢 46歳				_	,,,
9/4 釜/沢	2	八	9/9~10 那須岳	2	Α	9/25 西丹沢中川西沢本棚沢	2	沢
9/10~11 中川川西沢本棚沢・世 附川モミの木沢	2		9/17~19 伊藤新道	2	沢	9/25 稲子岳南壁左カンテ	2	R
9/10~11 白峰南嶺	1		9/17 谷川一ノ倉南稜	3	R			
9/10 水の木沢	1	沢	9/25 塔ノ岳	1	Α			

相模アルパインクラブ https://sa	agami [.]	 -ac.s	akura.ne.ip/					
			)平均年齢 53歳					
	_		9/10-12 ヤビツ峠~塔ノ岳	1	Α	9/24 高尾北稜、南稜	1	Α
9/4 阿弥陀岳南稜	·		9/12-13 北ア前衛 明星山	2	·	9/25 大山	1	Α
9/4 大山南稜	1		9/12-13 瑞牆山	1+1		9/25 天狗山ダイレクト	1+1	R
9/4 兜岩	2		9/14 佐久志賀	1+1	<u> </u>	9/25 湯河原幕岩	2+1	R
9/4 酒匂川水系 河内川マスキ嵐沢	ļ		9/1+E5:G185 高尾山	1	<b></b>	9/25 小川山	1+2	R
9/4 三ツ峠山 屏風岩		***********	9/17 高尾北稜南陵	1	}~~~~	9/25 三ツ峠 屏風岩	2	R
9/5-6 瑞牆山	2		9/17 唐松岳 八方尾根	1+1		9/25 釜無川水系 尾白川鞍掛 沢乗越沢	4+1	
9/10 広沢寺	3	R	9/16-17 大無間山	2	Α	9/25 魚野川水系 ヌクビ沢	1+4	沢
9/1小川山	1+1		9/17 秋川 神戸の岩場	2	R	9/26 信濃川水系 魚野川毛渡沢 仙ノ倉谷西ゼン	5+1	沢
9/10 三ツ峠	1+1	R	9/17 利根川水系 片品川 中ノ岐沢小淵沢	2+1	沢	9/26 広沢寺	3	R
9/10 魚野川水系 茂倉谷	6	沢	9/17 小川山	3	R	9/26 瑞牆山	4	R
9/11大山南陵	1	Α	9/2-4 剱岳チンネ 中央チムニー	1+1	R	9/26-27 唐松岳	2	Α
9/10-11 小川山	2	R	9/16-18 北鎌尾根	1+3	R	9/26-28 瑞牆山・小川山	4	R
9/11 国師ヶ岳・奥千丈岳	1	Α	9/17-18 佐久志賀	2	R	9/26 湯河原幕岩	1+2	R
9/10-11 佐久 湯川	1	R	9/20 御岳山~日の出山	1+1	Α	9/26-29 北海道北部 石垣山	1+3	R
9/10-12 甲斐駒ヶ岳 赤石沢奥 壁 Aフランケ	2	R	9/21 二子山 中央稜	2	R	9/30-10/1 朝日連峰(以東岳 ~大朝日岳)	1+1	Α
Grazie http://ocha-time.xsrv.jp/								
報告:相川 時子	·········· 計11名	············· 3 (男	6 女5 ) 平均年齢45歳					
9/3 木の又小屋(塔/岳政次郎尾 根)	2		9/4 小川山	2	R	9/9 御岳山	2	Α
9/10-9/11 日光白根山	2	Α	9/3 木の又小屋(塔/岳政次郎尾根)	1	Α	9/10-9/11 瑞牆山	2+1	R
9/9 御岳山	2	Α	9/17-9/18 朳差岳	1+1	Α	9/17-9/19 木の又小屋(塔/岳政 次郎尾根)	2	Α
8/20-8/21 針の木岳	1	Α	8/20-8/21 霧ケ峰	1+2	Α	8/27-8/28 木の又小屋(塔/岳政 次郎尾根)	2	Α
9/25 甲府幕岩	2	R	9/30 鳥海山	1	Α		ļ	
アルパインクラブ横浜	<u> </u>		y.jpn.org/	<b> </b>	L		L	
報告:美馬 文香	1		女7名,男20名) 平均年齢:45歳	Same .		l		
9/1-2 白馬鑓温泉	1		9/15 塔/岳	1		9/23-25 小豆島	1	R
9/3 丹波川本流&一之瀬川本流	2		9/15-19 北ア雲の平	1		9/25 湯河原幕山	1	Α
9/3 富士山	1		9/15 小川山	2		9/25 磐梯山	1	Α
9/4 マスキ嵐沢	1		9/17-19 熊野古道小辺路	3	;·····	9/25 雲取山	1	Α
9/4 三ツ峠	2	***************************************	9/17 谷川岳	1	·····	9/25-26 北岳バットレス4尾根	2	R
9/11 大同心雲稜	1		9/17-19 黒伏山	1	ļ	9/30-10/1 北穂東陵、ジャンダルム	1	Α
9/11 小川山	2	R	9/17 小川山	2	R			

### 全国・県連スケジュール

日	曜	10月	B	曜	11月	日	曜	12月
1	±	全国若手クライマー講習会	1	火		1	木	
2	Ħ	全国講習会/常任理事会	2	水		2	金	
3	月		3	木		3	±	
4	火		4	金		4	Ħ	常任理事会
5	水		5	±		5	月	
6	木	救助隊運営会	6	日	常任理事会	6	火	
7	金		7	月		7	水	
8	±		8	火		8	木	救助隊運営会
9	日		9	水		9	金	
0	月		10	木	救助隊運営会	10	±	
1	火		11	金		11	В	
2	水		12	±	全国自然保護集会 教育部読図実技講習会	12	月	
3	木		13	日	全国自然保護集会	13	火	
4	金		14	月		14	水	
5	±		15	火	事務局長会議・事務局部会	15	木	教育部会
6	日	協議会主催 廻り目平交流会	16	水		16	金	
7	月		17	木	—————————————————————————————————————	17	±	
8	火		18	金		18	Ħ	
9	水		19	±	全国登山学校交流集会	19	月	
20	木	教育部会	20	Ħ	(京都金毘羅山)	20	火	
21	金		21	月		21	水	
22	±	関東ブロック	22	火		22	木	
23	Ħ	救助隊合同訓練	23	水		23	金	
24	月		24	木		24	±	
25	火		25	金		25	日	
26	水		26	±	救助隊・FA/ビバーク講習会	26	月	自然保護委員会
27	木		27	目	救助隊・レスキュー講習会	27	火	
28	金		28	月	自然保護委員会	28	水	
29	±	ᄉᄝᄚᆡᄺᅘᄹᄾ	29	火		29	木	
30	目	全国登山研究集会	30	水		30	金	
31	月	自然保護委員会				31	±	
		10/22緑の回廊森づくり植樹 菩提峠			11/2読図机上ZOOM 11/19山筋ゴーゴ体操講習会		•	12/3丹沢山小屋泊まろう 政次郎尾根補修ボランティ

23

11/20里山歩こう(小野路)